

ほうせいはい
能勢ジュニアゴルフ大会 萌勢杯

2018年8月6日（月）
能勢カントリー俱楽部

競技規則

本競技においては、JGAゴルフ規則及び下記特別規則を適用する。

特別規則

1. アウト・オブ・バウンズの境界は、白杭をもって標示する。
尚、3.4.5.10.11.13.17.18番ホールで第1打が、OBまたは紛失球のときは前方「特設TEE」より、プレーイング「4」でプレーしなければならない。
2. 修理地は、白線をもってその限界とする。
3. ラテラル・ウォーター・ハザードの限界は、赤杭をもって標示する。
尚、9番・12番でラテラル・ウォーター・ハザードに入ったときは「ドロップゾーン」より1打付加してプレーしなければならない。
4. 排水溝は、動かせない障害物とする。
5. 道路および通路の舗装されていない部分は障害物とは見なさない。
6. 舗装された道路に接した排水路は、その道路の一部とみなす。
7. 電磁誘導カートの軌道は全幅をもって人工の表面を持つ道路とする。
8. 目的外のパッティンググリーンは、プレー禁止の修理地(スルー・ザ・グリーン)とし、その上に球が止まっているか、またはスタンスがかかる場合は、規則25条1(b)(イ)を適用しなければならない。
9. スルー・ザ・グリーンのどこででも、球がその勢いで自ら地面に作った穴(ピッチマーク)にくい込んでいるときは、その球を罰なしにひろいあげて拭き、ホールに近付かず、しかも球の止まっていた地点にできるだけ近い箇所にドロップすることが出来る。
10. ラウンド中、プレーを終了したホールのグリーン上およびその近くで練習ストロークを行ってはならない。（本項の違反は次のホールに2打付加）
11. この競技の使用球は、最新のJGA公認球リストに記載されているものに限る。

12. 中学生男子は青マークティ・中学生女子と小学生男子は白マークティ・小学生女子は赤マークティを使用すること。
13. レーザー距離計の使用は認めない。
14. ゲロス部門に於いて、18ホールを終了し、スコアにタイが生じた場合は18番ホールからのカウントバック方式により順位を決定する。
15. ダブルペリア部門に於いて、18ホールを終了し、ネットスコアにタイが生じた場合はローハンディを上位とし、同ハンディの場合は18番ホールからのカウントバック方式により順位を決定する。
16. カート及びサポートナーは局外者とする。
17. 規則18-2,18-3,20-1、は以下の通りに修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやパートナー、相手、またはそのいずれかのキャディや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーは規則18-2,18-3、そして規則20-1に規定されている通りにリプレースされなければならない。
このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注意事項

1. 規則に追加または変更のあるときは、別に掲示する。
2. 練習は指定練習場にて行うこと。
打撃練習場に関しては1人1コイン(25球)まで練習可。
3. プレーは迅速に行わなければならない。特に先行組との間隔を不当にあけないように注意すること。
4. ラウンド中プレーヤーは、部外者を近づけない様十分留意のこと。
これを怠ると、規則第8条により罰せられることがある。
5. 9ホール終了後、プレーの遅延にならない限り、クラブハウスに立入り昼食をとることができる。
6. 表彰は、クラス別スクランチ部門・ダブルペリア部門優勝～3位とする。
スクランチ部門入賞者はダブルペリア部門の入賞資格はない。
7. 健康に留意のこと。体調が悪いときは即プレーを中止し、事務局に連絡すること。
事故防止に努めること。(素振りは周囲確認してから・前方に人がいるときは打たない・打球する人の前に出ない・隣接ホールと場外に打ち出さないよう注意。)
8. 悪天候等の止むを得ない事由により予定されたホール数を消化することや、競技を成立することが困難となった場合は委員会と俱楽部が競技方法や順位の決定方法を決定する。